

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当院における外因性救急搬送症例の10年間での推移分析

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本 貴道

[研究責任者] 眞喜志 剛 (救急科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：2025年5月16日～2025年12月31日

目的：社会の高齢化、自動車や労働環境の安全性向上に伴い、救急搬送される症例の病態や重症度が変化している。その変化を明らかにするため、地方都市の救命救急センターの視点から調査する。調査した結果を学会発表、論文としての誌上報告することで、全国的な救命センターの役割の調整に役立てることを目的とする。

方法：診療録を用いた後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2011年1月～2024年12月、2021年1月～2024年12月に当院に救急搬送された方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：以下の臨床情報を診療録から取得する。

① 臨床所見 (年齢、性別、診療年月日、搬送手段、主訴、受傷機転、診断名と分類、救急外来での処置内容、転帰 (帰宅・入院・転院・外来死亡)、入院先病棟)

② 転帰・予後

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

眞喜志 剛 救急科、集中治療科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971